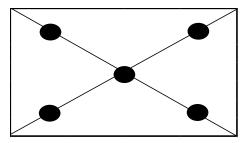
土壌分析の申請方法等の御案内

1 手数料(1件当たり)

分析種別	内容	分析項目 (作付予定:野菜の場合)	手数料額
総合分析	作物栽培に重要となる, 肥料の多量 要素や微量要素等を中心とした, 土 壌の化学性を総合的に分析します。	(11 項目) 窒素(硝酸態窒素・熱水抽出性 窒素),有効態リン酸,交換性カ リ・苦土・石灰,ホウ素,pH,EC, CEC,リン酸吸収係数	1,170 円
一般分析	主に家庭菜園の土を想定した、必要最小限の項目を分析します。 ※窒素分や微量要素等は含まれません。農業者等、より詳しいデータを必要とする方には、通常は「総合分	(7項目) 有効態リン酸, 交換性カリ・苦 土・石灰, pH, EC, CEC	
	析」をお勧めしています。		700 円

2 土壌サンプルの採り方







図(2) 土の量(イチゴパック6~7分目)

(1) 土を採る場所

分析対象とする畑について、代表する採取地点を決め、対角線上5か所[上図(1)参照]から採取し、 1つのサンプルとします。

土を採る際は、表面 1cm の部分は取り除き、その下 10~20cm 程度の深さの土について均等に採るようにします。

(2) 持ち込む土の量

(1)のサンプルをよく混ぜて、市販のイチゴパック6~7分目[約300~400g,上図(2)参照]の量に調整したものを持ち込みます。(余った土は、畑に戻します。)

3 結果の通知

申請を受付後,おおむね2~3週間後を目処に,「土壌診断票」として郵送により通知します。 なお,至急に土壌診断票を必要とする場合は,可能な限り早めに対応しますので,御相談ください。 農業者の方には、分析値と項目ごとの基準値を併記した土壌診断票を送付します。

その他、家庭菜園等を営まれる方につきましては、上記に加えて、分析値に対するアドバイスをまとめた**所見**を添えた土壌診断票を送付します。

なお、栽培を予定する作物や、生育に関する相談等がありましたら、申請の際にお伝えいただけると、 土壌診断票の所見内容に反映させることも可能ですので、お気軽に御相談ください。

> (連絡先) 旭川市農業センター 電話 0166-61-0211